

平成17年度第16回評議会議事録

日時：平成18年1月30日（月） 17：13～19：58

場所：JPF。ただし、Ⅲ. 議事のうち4. から8. の審議（これらの審議にあたって予め申請団体の説明を受ける場合を除く）にあたって、評議員（NGOユニット枠を除く）、アドバイザー及び事務局員は大手町ビル6階の670区C会議室に移動した。また、Ⅲ. 議事のうち9. の協議にあたって、評議員（NGOユニット枠を含む）、アドバイザー及び事務局員は大手町ビル6階の670区C会議室に移動した。

出席：評議員

外務省	：城守 茂美（上村司評議員代理）
経団連	：林 寛爾
三菱財団	：石崎 登
学識経験者	：中村 安秀
PWJ	：大西 健丞（NGOユニット枠）
WVJ	：池田 満豊（NGOユニット枠）

評議会アドバイザー

前評議会議長	：長 有紀枝
社会貢献担当者懇談会	：森 信之（Ⅲ. 議事のうち10. 11. のみ出席）
日本経済新聞社	：原田 勝広

評議会ゲスト

外務省	：町田
WFP	：玉村（Ⅲ. 議事のうち10. 11. のみ出席）
学生ネットワーク	：石川（光）
AAR	：堀江、坪井
ADRA	：鈴木
NICCO	：折居
PWJ	：永野、山本、岸谷、金丸
SCJ	：鈴木
WVJ	：坂

オブザーバー

Habitat	：高柳
HuMA	：中田、山崎
ICA	：佐藤、大山（Ⅲ. 議事のうち10. 11. のみ出席）
IPAC	：池上
JCCP	：大上
JEN	：浅川、赤堀、渡辺
JMAS	：奈良
KnK	：森田

事務局 : 高松、出原、吉田、寺垣、谷口、菊池、菅谷、田口

座長 : 池田 満豊

I. 定足数確認

評議員定数6名のうち、出席評議員数6名をもって定足数を確認した。

II. 配布資料確認

1. 事務局：第16回JPF評議会次第
2. 事務局：議案1. 平成17年度第12回議事録の承認
3. 事務局：平成17年度第12回評議会議事録（案の2）
4. 事務局：議案2. 平成17年度第14回議事録の承認
5. 事務局：平成17年度第14回評議会議事録（案）
6. 事務局：議案3. 平成17年度第15回議事録の承認
7. 事務局：平成17年度第15回評議会議事録（案の2）
8. 事務局：議案4. スーダン・ダルフル支援事業（第2期）にかかる事業計画の承認
9. ADRA、SCJ、WVJ：スーダン・ダルフル支援活動について
10. WVJ：南ダルフルにおける被災民・自主帰還民に対する水及び保健衛生緊急支援事業計画書
11. 事務局：議案5. イラク人道支援プロジェクト（第6期）にかかる事業計画の承認
12. PWJ：イラク緊急・復興支援事業計画書
13. 事務局：議案6. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期及び2期）にかかる事業報告及び収支報告の承認
14. PWJ：スマトラ島北部被災地における食料・物資配給ならびに医薬品供給事業報告書
15. SCJ：インドネシア・ニアス島における緊急教育支援事業報告書
16. 事務局：議案7. パキスタン地震被災者支援（初動対応ミッション）にかかる調査報告及び収支報告の承認
17. NICO：パキスタン地震初動対応ミッション調査報告書
18. 事務局：議案8. 固定資産の除却の承認
19. PWJ：固定資産除却申請（アフガニスタン被災民・避難民に対する緊急支援及び越冬支援事業）
20. PWJ：固定資産除却申請（スマトラ島北部 アチェ州における被災民支援事業）
21. PWJ：スマトラ支援事業 固定資産の使用終了による日本国内保管について（申請）
22. ガイドラインWG：「違反行為に対する措置」（罰則規定あらため）の件
23. 事務局：事業計画の変更取りまとめ
24. 事務局：「キャンプ・ジャパン」関係記事
25. 事務局：外務省供与資金の財務報告・民間資金の財務報告

III. 議事

1. 平成17年度第12回議事録の承認について

事務局作成により上程された平成17年度第12回議事録(案)に対し、外務省から配布資料のとおり修正の要請があり、審議の結果、当該修正後の事務局作成による(案の2)をもって第12回議事録とすることを全会一致で承認した。

2. 平成17年度第14回議事録の承認について
事務局作成により上程された平成17年度第14回議事録(案)を全会一致で承認した。
3. 平成17年度第15回議事録の承認について
事務局作成により上程された平成17年度第15回議事録(案)に対し、外務省から配布資料のとおり修正の要請があり、審議の結果、当該修正後の事務局作成による(案の2)をもって第15回議事録とすることを全会一致で承認した。
4. スーダン・ダルフル支援事業（第2期）にかかる事業計画の承認について
 - ① スーダン・ダルフル支援事業（第2期）の事業展開について
WVJ坂氏より配布資料に基づき、現状報告がなされた。ADRA鈴木氏より、適宜補足説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、第2期で終了の想定とし、全会一致で承認した。
 - ② WVJ：南ダルフルにおける被災民・自主帰還民に対する水及び保健衛生緊急支援事業（政府資金）
申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、予算細目の精査を含む外務省の承認手続きを経ることを条件として、全会一致で承認した。但し、以下の3点を附言した。
(ア) 安全対策ガイドラインの提出
(イ) 第1期の事業実績報告の提出
(ウ) 緊急支援を要する状況の説明を提出
5. イラク人道支援プロジェクト（第6期）にかかる事業計画の承認について
 - ① PWJ：イラク緊急・復興支援事業（政府資金）
申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、外務省の承認手続きを経ることを条件として、全会一致で承認した。但し、第5期の事業実績報告を提出する旨を附言した。
6. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期及び2期）にかかる事業報告及び収支報告の承認について
 - ① PWJ：スマトラ島北部被災地における食料・物資配給ならびに医薬品供給事業（政府資金）
事業実施団体より配布資料に基づき事業報告並びに収支報告がなされ、その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で本件報告を承認した。
 - ② SCJ：インドネシア・ニアス島における緊急教育支援事業（民間資金）
事業実施団体より配布資料に基づき事業報告並びに収支報告がなされ、その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で本件報告を承認した。
7. パキスタン地震被災者支援（初動対応ミッション）にかかる調査報告及び収支報告の承認について
 - ① パキスタン地震初動対応ミッション調査（NICCO）
事業実施団体より配布資料に基づき事業報告並びに収支報告がなされ、その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で本件報告を承認した。
8. 固定資産の除却の承認について
 - ① PWJ：固定資産除却申請（政府資金）「アフガニスタン被災民・避難民に対する緊急支援及び越冬支援事業」
申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、外務省の承認手続きを経ることを条件として、全会一致で承認した。但し、当該事業以外への流用事実については厳重注意とした。
 - ② PWJ：固定資産除却申請（民間資金）「スマトラ島北部 アチェ州における被災民支援事業」

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で承認した。

③ PWJ：固定資産除却申請（日本国内保管）（民間資金）「スマトラ島北部 アチェ州における被災民支援事業」

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で承認した。

9. ガバナンス改革について

ガバナンス改革後の新JPF理事会の構成及び内規等について協議を行った。

10. ガイドライン見直しについて

ガイドラインWGのWVJ池田氏よりWG案がまとめられ、事務局と擦り合わせをしている旨の報告がなされた。AAR坪井氏より配布資料に基づき、違反行為に対する措置について、弁護士の助言を踏まえて説明がなされた。協議の結果、WGに評議会から中村評議員並びに外務省が参加し、再度内容を検討することとした。

11. 事業計画変更の取りまとめについて

事務局より配布資料に基づき報告がなされた。

12. キャンプ・ジャパン支援体制構築事業要員の募集について

事務局より現地総括として菅谷渡氏を採用した旨の報告がなされた。

13. 銀座ソニー・ビルにおける広報について

事務局より映写資料に基づき、銀座ソニー・ビル広報スペースの無償提供を受け、1月30日から2月5日まで広報をしている旨の報告がなされた。

14. メディア報道について

事務局より配布資料に基づき、メディア報道についての報告がなされた。

15. 次回評議会の開催日時・会場について

平成18年2月16日（木）17：00よりJPF事務局において開催することとした。

以上